

やすらぎ通信

秋彼岸号

落語の元祖はお坊さんだった

二十五年前、平成元年より春夏秋冬、年四回、第一回目の寄席を本郷町の光明院で産声を上げました。寄席を始めるきっかけは、お寺から笑いを提供したい思いから、文化活動や落語会を主催していた産婦人科医の故望月良夫先生にお願いしました。

先生と二人で寄席名を考える時、本尊様の五百年来の沼津市有形文化財、酒糟地藏尊から、「じぞう寄席」とすぐ決まりました。

最初は何も解らず、スツタフやチケットの準備と販売、出囃子、落語家さんの接待、司会者、会の運営方法など、全ておまかせで出航いたしました。

開催して、驚いたことがあります。それは、落語の発祥は戦国時代、浄土宗大本山誓願寺第五十五世安楽庵策伝（あんらくあんさくでん）上人で、古典落語によく登場するお話のネタ本「醒醉笑（せいすいししょう）」を著したお坊さんでした。

私自身、大学では、民族的なことはほとんど学びませんでしたので大変な驚きでした。お寺との縁は何も高等的な修行とか学問だけではないところ結びついていることが実感できました。

恐らく、策伝上人は、抹香臭くなく、笑いの中に

人情話などを入れて、布教の方法として工夫し、話を磨き、人気を博したのだと思います。何せ、当時のお殿様のお気に入りで、あちこちで、「落とし話」を懇願されたようです。

それは、お釈迦様が対機説法といって、相手に応じてたとえ話などをいれ、解りやすくお話をされたように、近くは白隠禅師が多くの絵画を描き、書をしたため、衆生済度のために、たくさんのお縁を作ったように、創意工夫されたことに似ています。

落語の元祖がお坊さんですから、お寺で催しさせて頂くことに意義あることだと思っています。

百回を数えることができましたが、役員様やお聞きいただくお客様の協力により、百一回も開催する運びとなりました。どうぞ、これからも、じぞう寄席をご愛顧下さるようお願い致します。

市内より移転し、十年を迎えましたが、門池周辺は技能五輪国際大会以後、整備され、公園や地区センターが今年度中に完成します。ファルマバレーの拠点として、市民の憩いの場所、安らぎのオアシスとして、愛される空間となることでしょう。

たまたま御縁をいただいたこの字三明寺の地縁にめぐまれ、今後とも、「もう一度行きたくなるようなお寺」をめざし、どなたにも愛していただけよう、精進致したいと思っています。

三明寺住職 大嶽正泰 合掌



新しい仏様を偲びお参りいただきました



梅花流御詠歌奉納

新盆供養会 7月7日

【檀信徒行事予定】

九月

- 伊藤家法事 8 日
- 伊藤家法事 7 日
- 印宮家法事 8 日
- 道了講 10 日
- 大瀧家法事 14 日
- 風間家法事 15 日
- 紅林家法事 17 日
- 地藏講 21 日
- 見原家法事 21 日
- ペット彼岸会 22 日
- 彼岸総供養会 23 日
- 高橋家法事 28 日
- 柳原家法事 29 日
- 渡部家法事 29 日

十月

- 道了講 1 日
- 塩野家法事 11 日
- 加藤家法事 12 日
- 小野家法事 13 日
- 鎌田家法事 15 日
- 前田家法事 15 日
- 地藏講 20 日
- 村上家法事 28 日
- 植田家法事 28 日
- 服部家法事 28 日

十一月

- 道了講 5 日
- 武藤家法事 10 日
- 渡辺家法事 16 日
- 地藏講 19 日
- じぞう寄席 23 日
- 梅花60年大会 27 日



ちよっとブレイク♡
自宅の緑のカーテン
フウセンカズラ

【住職・寺族行持】

九月

- 宗務所所会 5 日
- 宗務庁梅花指導者講習(松江) 4～7 日 寺族
- 永明寺授戒会講習会 11 日
- 更生保護婦人会バザー 17～22 日
- 大泉寺施食会 23 日

十月

- 宗務所地方研修会 2 日～4 日
- 秀源寺大般若会 5 日
- 梅花講習会 10 日
- 大蔵寺晋山結 18・19 日
- 梅花特派(興禅寺) 21 日
- 楞嚴院大般若会 26 日
- 現職研修会 28・29 日

十一月

- 興隆寺大般若会 5 日
- 特派布教(宝持院) 8 日
- 門池公園植樹祭 9 日
- 桃源院晋山結制 16・17 日

【三明寺文化倶楽部行事予定】

九月

- 土曜日写経会 8 日 6 時
- 日曜日坐禅会 8 日 6 時
- 月例坐禅会 16 日 9 時半
- 写経会 16 日 10 時半
- 御詠歌(寺族) 18 日 19 時
- リーディングカフェ 18 日 19 時

【お知らせ】

□人形供養について

今やネットの関係もあり、依頼されない日がないくらい多いのに驚いています。昔のように簡単に焼却できなくなつた環境のためだとおもいます。

□ペットの時代

ペットの火葬、納骨が増えています。ペットに癒しとやすらぎを求める人が多いことが特に感じられます。供養されていない方、お彼岸に合同供養祭を行います。ご参加下さい。

□終活の相談

少子高齢化の時代に入り、墓地をもとめられない問題が現実化しています。永代供養が増えています。気軽に相談ください。

□写経会に参加してみませんか。

写経会は月一回開催 最終の月曜日予定です 先生は山本芙美子先生 参加料は千円。

【編集後記】

今年の地藏大祭は雨に降られました。今まで天気に恵まれていましたので、どうなるかと思いましたが、万灯供養はできませんでしたが、他の行持は全て行いました。役員さんや参加された皆様にご心より感謝申し上げます。
年々、例年の夏より暑く感じられるのは私だけでしようか。地球温暖化によるものか。それとも私の年令のせいでしょうか。(S)

平成廿五年九月一日 第四十八号
発行所 曹洞宗 剛嶽山三明寺
編集所 大嶽正泰
住所 沼津市大岡三明寺四〇五一
電話 0555・9299・2332
FAX 0555・9299・2332
URL http://www.sannyouji.com
info@sannyouji.com



じぞう寄席最多出演の三遊亭鳳楽師匠

第百回
じぞう寄席

8月18日



静岡県出身 二つ目 三遊亭鳳笑さん



140人を超える落語ファンで活況の寄席



感謝の言葉を述べる住職



前会長、青木進一郎氏の軽妙な司会

地藏盆大祭

8月25日



近隣僧侶による施食会法要

島田市天徳寺住職、石橋晋哉老師のご法話



施餓鬼棚を前にする檀信徒の皆さん



雨の中、35 団体参加の御輿渡御



夏の「千人なべ」は
定番のパエリア



ボランティアのみなさんのおかげで模擬店が賑わっています